

第57回 日教組養護教員部研究集会



【1日目】日教組養護教員部長の原 美紀さんから、学校保健をめぐる諸問題についての情勢報告がありました。



日教組養護教員部長
原 美紀さん



重監房資料館 主任学芸員
北原 誠さん

記念講演では、ハンセン病のDVD視聴の後、重監房資料館主任学芸員の北原 誠さんが『ハンセン病の歴史と人権』について講演され、ハンセン病問題の歴史から私たちが学ぶべき人権問題について、差別を生む様々な背景や要因を説明されました。

7月28日（金）～30日（日）に群馬県磯部温泉において、第57回日教組養護教員部研究集会が開催されました。全国から約500人の養護教員が集まり、福井県からは日教組常任委員の安藤先生をはじめ、養護教員8名が参加しました。



【2日目】5つの分科会が開かれ、各県における実践事例をもとに、各県の現状や様々な取り組みについて情報を出し合いながら、話し合われました。



【3日目】5講座が開かれ、福井県からは第2講座の「改めて『養護をつかさどる』を考える～今、直面していることを素材に～」の講座に参加しました。